

第1回

ゼロ・エミッション勉強会

私たちが出すごみのこと、一緒に考えてみませんか？

昨年1月に、ごみの共同処理に関する勉強会を開催しましたが、今回より新たに、地域のゼロ・エミッション（ごみのリサイクルなどを徹底することにより、最終的にごみをゼロにしようとする考え方）に向けての勉強会を開始いたします。

「30年後に私たちの地域に可燃ごみ処理施設を建設しなくてもすむ」ように、今から具体的な私たちの取り組みを進めるための勉強会で、ごみの共同処理の賛否を議論するものではありません。私たちの暮らし方とごみ処理のしくみを見直すことによって、地域のゼロ・エミッションをめざすことが、未来世代にとって一番大切なことだと思っています。その上で、今後30年間おつきあいの処理施設がどんな施設なのか、これを機会によく知ることが必要です。この問題は、地元だけの問題ではありませんので、ごみ処理施設から500mの範囲を問わず、関心のある方はぜひご参加ください。

【日 時】 11月16日（日） 14：30～16：30

【場 所】 落川交流センター 2階洋室・和室

【参加費】 100円

【講 師】 遠藤稔さん（元峡南衛生組合所長）

1951年山梨県身延町生まれ。1995年～2003年までの2期8年間、身延町議会議員。2007年～2014年3月まで峡南衛生組合所長を務める。所長時代に、ゼロ・エミッションの取り組みを開始。生ごみは回収して発酵堆肥を作り農家に販売。微生物の活性液を利用して焼却炉の臭気抑制やし尿処理施設の排水浄化。焼却灰は焼成して無害化し、雑草抑制効果のある人口砂として販売するなど、迷惑施設だったごみ処理施設を、環境に配慮した生産施設に改革されています。

昨年1月22日、明星大学理工学部総合理工学科（環境・生態学系）教授 宮脇健太郎氏を講師に迎え、ごみ処理施設の技術や安全性などの問題についてお話を伺いました。その時の内容をわかりやすくまとめた資料がありますので、関心のある方には当日配布致します。

【主 催】 落川交流センター運営委員会 次世代環境協議会

【連絡先】 090-3212-1280（原） 042-594-0745（佐藤）